

2016年度委員会事業計画並びに予算

委 員 会 名

市民協働委員会

委 員 長
副 委 員 長
運 営 幹 事
会 計 幹 事
書 記 幹 事
委 員

関亦 郁夫

小松 裕介 厚川 尚史

半田 謙介

新藤 友啓

井上 洋史

齊藤 秀明 佐々木和子 竹野 竜平 都築 龍太
星 明彦 村井 英樹

基本方針

私達の住む地域社会は、転入者の増加により生活圏域が広がり発展をしてきました。しかしその反面、生活圏域の広がりがライフスタイルの多様化を生み、地域市民の地域社会に対する関心が薄れてきている現状もあります。青年会議所がよりよいまちづくりを目指すためには、地域市民の意識を変革し、地域市民とともに地域社会にとって何が必要なのかを考え、行政や各種団体を巻き込んだ運動を行うことが必要不可欠です。

地域市民の地域社会に対する関心を高めるために、地域市民が主体となった交流の機会をつくります。また、地域社会に対する市民意識の変革のために、地域市民同士が地域社会の持つ魅力や問題点について考え、様々な価値があることを知るとともに多様な価値観を共有します。そして、青年会議所がよりよいまちづくりを目指すために、地域市民とともに行政に提言し地域社会に関わる市民意識を向上させます。さらに、行政や各種団体に青年会議所運動について理解を深めていただくために、私達の2016年度の基本理念や活動方針を発信します。また、行政や各種団体から協力を得られる強固な関係を築くために、メンバーはおもてなしの心を持って積極的に交流を図り、関係構築の一助とします。

積極的にまちづくりに参加していく意識を持つことが、地域社会に対する関心の高まりとなり、青年会議所とよりよいまちづくりを目指すために協働することで、地域の活力となり、また、行政や各種団体との関係の強化により、活力溢れる地域社会の創造に繋がります。